



自分にできることをみつけよう!

福井市総合ボランティアセンター

そうぼら通信

2020
令和2年
9月発行

Vol.18



高校生の ボランティア

あじさい花つみボランティア in 足羽山



8月1日足羽山公園遊園地で、ボランティア体験活動「あじさい花つみボランティア」が開催されました。福井市の花「あじさい」は足羽山に約1万株あり、毎年きれいな花を咲かせてくれます。しかし、そのきれいな花を保つためには剪定が必要。

今回の体験活動は、身近な花である「あじさい」の剪定を通して、環境ボランティアについての理解を深めてもらうため、福井市造園業会のご協力のもと活動しました。

時々顔を出すムシたちに驚く元気いっぱいのみなさん。笑い声と笑顔にあふれ、賑やかなひとときでした。「また参加したい」「楽しかった」と感想が聞かれ、若い世代にボランティアの和が広がっていくことが期待できました。



こうやると
来年も
花が咲くんや

ていねいに
教えてくれて
貴重な体験が
できたな～



福井のいいね！英語で発信



7月17日「福井のいいね！英語で発信」が開催され、12人の高校生が参加しました。この講座は市国際室のFCA(福井市国際文化交流大使)を講師に、グループワークを通して福井の魅力を再発見し、SNSを使って英語で海外に向けて発信しようという企画です。

みなさん緊張した面持ちでしたが、講座が始まると笑顔と笑い声で和やかな雰囲気となりました(*^-^*)

「とても雰囲気が良い講座だった」「自分が知らなかった福井を知りみんなと共有することができて楽しかった」など、うれしい感想をいただきました。

今後も「福いいネ！」シリーズとして、様々な内容の講座を企画する予定です。ぜひ講座に参加して、みなさんの「福いいネ！」を見つけてください。



いまの時代、
自分からアピールしなきゃ!

It was awesome to see so many high school students willing to learn how to promote Fukui in a non-native language!
We look forward to seeing Fukui through their eyes.

FCAのテレンスさん、タイガさんからのメッセージ





みんなのまちを みんなの手で美しく まち美化パートナー制度って？



美化活動は約10年になります。以前の管理は、年に1回町内で行う程度で草が生い茂り、「不審者が出そう」と言われていた公園でした。当時、自治会連合会の会長となったことから、近所の人たちに呼びかけて会の活動を始めました。今は1カ月に1回、10人ほどの仲間で作業しています。まち美化パートナー制度を利用して、草刈り機の燃料など市から支援を受けています。

みんな「地元の公園をきれいにしたい」という想いで活動を続けています。



明新公園をきれいにする会
代表 増谷孝一さん

始めたきっかけは、散歩しているときに「昔はきれいだったのに、今は草がボーボーだね」と言われたことから。今はアジサイを植えています。まち美化パートナー制度の花苗提供を受けながら、季節にあわせいろいろな花を植えて手入れ育てています。

一番のやりがいは、カルチャーパークを訪れた人が、「きれいだね」「ここを通るのが楽しい」と言ってくれることです。

他の市町から来た人たちにも、「カルチャーパークに来るのが楽しみだ」と言ってもらえました！



お花で
ハートを
つくりました



赤坂すみれ会のみなさん





「ふくいで一番美しい公園にする」をスローガンに、渡公園は25年以上、鴨渡公園は6年ほど美化活動を行っています。作業は午前と午後それぞれ2時間ほど。雨の日も毎日欠かさず花壇の手入れやゴミ拾いをしています。

クラブの活動前は、草が生え放題でゴミも大量に捨てられていましたが、作業の姿を見て、自治会や他の町内の人たちも「公園をきれいにする」という活動を始めました。きれいな公園を見て幸せを感じてくれることが自分の幸せで「原動力」です。

まち美化パートナー制度から、今年は200株の花苗の提供を受けました。日頃から公園をきれいに保っていたら、コロナで学校が休みになった小学生の親子などが、自然と集まってくれたのがとてもうれしく思いました。



鴨渡まち美化クラブ
山岸邦雄さん

まち美化パートナー制度とは？

福井市まち美化パートナー制度は、公共施設の環境美化に「アダプト・プログラム」を導入したもので2009年に始まりました。市民と行政が互いに役割分担を定め、両者のパートナーシップの下で公共施設の清掃や美化活動を進めています。現在、自治会や市民活動団体、民間企業、小学校など74団体が活動しています。

「アダプト・プログラム(里親制度)」とは、1985年アメリカで始まり、日本でも多くの自治体が行っています。ボランティアとなる市民が里親となって、公園や河川、道路などの公共施設を「養子」にみだてていく楽しみ、世話をすることから名づけられました。市民と行政が協働で進める新しいまちの美化プログラムです。



活動と支援は？

支援対象となるのは5名以上のグループで、趣旨に合致していれば誰でも申請できます。公園や河川など公共施設の空き缶、吸殻などのごみ収集や清掃、除草、花木の植栽・管理などの役割を担っていただいています。福井市は、活動に必要な草刈鎌や燃料、花苗などの提供と、市民が事故にあった場合に備えた保険加入の支援を行います。

活動を通して、美しい環境の大きな力となっているだけでなく、参加者同士の親睦が深まり、公園や河川が地域の憩いの場になっています。



パートナーの
活動を紹介する
パネル展開催
9月11日(金)
~25日(金)

講座情報

新型コロナウイルス感染症対策で、日程の変更や中止になる場合がありますので、詳しくは [福井市ボランティアネット](#)  でご確認ください。

タイトル	日時	会場・定員	事業内容
ボランティアアカデミー 「多文化コミュニケーションコース」	9月26日(土)、10月3日(土)、10日(土)、18日(日)	総合ボランティアセンター 定員:20人(先着順) 受講料:無料	福井市在住外国人の現状を知り、交流に必要なスキルや外国人にもわかりやすい「やさしい日本語」について体験活動を通して学びます。
ボランティアアカデミー 「パラスポコース」	10月17日(土)、24日(土)、11月1日(日)、8日(日)	総合ボランティアセンター ちもり体育館他 定員:20人(先着順) 受講料:無料	パラスポーツの目的や意義、競技の特性を知り、その競技を共に楽しみ応援するボランティア活動について学びます。
ボランティアアカデミー 「おいしく食べきる!食材管理のコツとフードドライブの話」	10月25日(日) 10:00~12:00	総合ボランティアセンター 定員:20人(先着順) 受講料:無料	「食品ロス」について考え、家庭で実施できる食品ロスの削減方法や、フードバンク、フードドライブ等のボランティア活動の取組みについて学びます。
ボランティアアカデミー 「キッズサポートボランティアコース」	11月7日(土)、14日(土)、16~20日(1日1時間)、28日(土)	総合ボランティアセンター 児童クラブ 定員:15人(先着順) 受講料:無料	未就学児とその親への子育て支援活動や、小学生対象の見守りの体験をすることで、子育て支援に必要な知識や子育て現況などを学びます。
市民ボランティア活動促進事業 「セーレンプラネットでボランティア」	11月1日(日) 13:00~16:00	総合ボランティアセンター 定員:20人(先着順) 受講料:無料	高校生を対象として、セーレンプラネット(自然史博物館分館)の、小学生に向けた展示室内のボランティアを体験します。
市民ボランティア活動促進事業 「落ち葉でカブト虫のおふとんづくりin足羽山」	11月14日(土) 13:30~14:30	自然史博物館、足羽山 定員:20人(先着順) 受講料:無料	自然史博物館の学芸員を講師にカブト虫の腐葉土づくりを体験し、自然の宝庫「足羽山」の環境整備ボランティアについて学びます。
市民ボランティア活動促進事業 「福いいネ!写真で発信」	11月21日(土) 9:00~12:00	福井県国際交流会館、他 定員:20人(先着順) 受講料:無料	高校生を対象として、スマートフォンやカメラを使って観光地の写真を撮影し、福井の魅力を発信するボランティアについて学びます。
受入れボランティアスキルアップ 「地域でのコロナ禍対応とSDGsへの取組み」	11月12日(木) 13:30~15:00	総合ボランティアセンター 定員:30人(先着順) ※オンラインセミナー	岡山NPOセンター代表理事の石原達也氏を講師に、企業の社会貢献担当者や市民活動団体を対象として、SDGsの視点で取組んでいるコロナ禍への対応事例などを学びます。
NPO基盤強化セミナー 「市民活動を応援する助成金事業合同説明会」	10月4日(日) 13:30~16:00	総合ボランティアセンター 定員:25人(先着順) 受講料:無料	地域や社会のための活動を応援する各種助成金について、助成団体が説明します。評価ポイントや申請のコツを学んで、活動資金の獲得に活かしてみませんか?
そうぼらの市民活動体験シリーズ 「フードヘルス石塚左玄塾のおいしい食育ごはん教室」	10月31日(土) 10:00~13:00	観光物産館 福福館 定員:15人(先着順) 受講料:無料	食育による健康の普及啓発を目的に活動している、「フードヘルス石塚左玄塾」の非営利公益市民活動を体験します。
そうぼらの市民活動体験シリーズ 「エコプランふくいの親子エネルギー教室」	10月31日(土) 13:30~15:00	ハピリンしあわせ広場 定員:8組16名(先着順) 受講料:無料	地球温暖化防止や自然エネルギー利用に取り組む、「エコプランふくい」の非営利公益市民活動を体験します。

※当日はマスクを着用してご参加ください。また、検温のご協力をお願いします。



自分にできることを、見つけよう!

福井市総合ボランティアセンター

総ボラではこんなことができます

- あなたにあった活動が見つかります!
- ボランティアの情報がわかります!
- 講座や交流会に参加できます!
- 交流ひろばや研修室がつかえます!
- チラシやポスターが印刷できます!

〒910-0006 福井市中央1丁目2-1ハピリン4階
福井市市民生活部市民協働・ボランティア推進課
TEL:0776-20-5107 FAX:0776-20-5168
E-mail:volunteer@city.fukui.lg.jp

- 開所時間 火曜日~金曜日 9時から21時
土曜日・日曜日 9時から17時
- 休所日 月曜日、祝日、年末年始
(祝日が土日の場合は開館)

福井市ボランティアネット 



NEWS!
みんなの活動
パネル展2020

10月17日(土)~
11月3日(火祝)
ハピリンのしあわせ広場で、
参加団体のワークショップも
あります!